

情報通信技術セミナーの開催及び 技術士第一・二次試験対策勉強会の取組み紹介

1. はじめに

本年は夏の猛暑の影響を受けつつ、豊穡の秋を向かえましたが、9月の台風においては、本地域でも倒木・建物の損壊・農作物被害等も一部発生いたしました。この度の台風被害に遭われた方に改めてお見舞い申し上げます。

また、9月に実施された第31回技術士全国大会においては、大変成功裏に終了致しましたが、改めて大会実施に向け取組まれました、役員・実行委員並びに関係者の方々に改めて感謝申し上げます。

さて本号におきましては、本協議会の総会以降の情報通信技術セミナー、技術士第一・二次試験対策勉強会等、これまでの一連の取り組みを紹介いたします。

2. 情報通信技術セミナー開催される

今日、情報通信技術の急速な発展に伴い様々な分野においてITの整備、活用、促進化が推進されている。本セミナーでは、IT化に伴うビジネス及びライフスタイルの現状及び公共事業におけるCALSの現状と今後の対応の視点等についてセミナーを開催した。

開催要項

日 時：2004年（平成16年）6月25日（金）

PM2:00～PM4:40

場 所：ビッツアークホテル（北見市）

講演1

演題：インターネットが変える、
ビジネス&ライフスタイル

講師：田澤 由利 氏

（有）ワイズスタッフ代表取締役

講演2

演題：建設CALS/ECと現場技術者の関わり

講師：杉浦 伸哉 氏

（株）大林組 IT推進グループ

主催：オホーツク技術士協議会

共催：北見土木技術協会

参加者：80名



講演される田澤由利氏



講演される杉浦伸哉氏

田澤氏からは、インターネットの普及による、ビジネスやライフスタイルの変容している状況を講演いただき、この中で、「ユビキタス」・「個人情報」他、キーワードから見る、最新のネット事情等も紹介された。

杉浦氏からは、CALS/ECの現状と今後の対応のあり方について講演された。特に、今後の留意点としては、①全ての項目に亘り電子納品する必要がある、そのためにもガイドラインを一読する必要がある。②現在、電子納品作成ソフト・写真管理ソフト等も出ているのでこれらを活用すべきである。③決して竣工時にまとめて作成することを考えてはいけない。④また、写真・図面等は、営業でのプレゼンテーションに活用も期待できる等、対応上での要点を指摘された。質疑では、杉浦氏から各企業のCALS/ECへの人的対応について、専門業者への外注化が、経済的でもあるので十分検討する余地があると解説された。

3. 技術士第一・二次試験受験者を対象とした勉強会

地域における技術士制度を普及する大きな活動の柱として、技術士第一・二次試験受験者を対象とした勉強会を重視しているが、本年も活発に実施している。

特に本年度は、昨年度と比較し二次試験受験対象者が多くを占めていたために、二次対策を重視した。

3.1 技術士第二次試験受験者を対象とした勉強会 第1回

日時：2004年(平成16年)4月7日PM6:30～
場所：中神土木設計事務所(北見市)
参加者：27名(講師含む)

第2回

日時：2004年(平成16年)5月26日PM6:00～
場所：北見市浄化センター(北見市)
参加者：19名(講師含む)

第3回

日時：2004年(平成16年)6月23日PM6:00～
場所：北見市浄化センター(北見市)
参加者：13名(講師含む)

第4回

日時：2004年(平成16年)7月14日PM6:00～
場所：北見市浄化センター(北見市)
参加者：13名(講師含む)

3.2 技術士第一次試験受験者を対象とした勉強会 第1回

日時：2004年(平成16年)8月11日PM6:00～
場所：北見市浄化センター(北見市)
参加者：26名(講師含む)

第2回

日時：2004年(平成16年)9月22日PM6:00～
場所：北見市浄化センター(北見市)
参加者：18名(講師含む)

3.3 技術士第二次試験受験者を対象とした反省会 (懇親会)の開催

日時：2004年(平成16年)9月29日PM6:30～
場所：北見市
参加者：9名

3.4 技術士第一・二次試験対策勉強会に協力いただいた各担当講師

本間美樹治(担当部長)、五十嵐 龍(担当副部長)
橘 邦彦(専任研修担当)
中崎 孝俊、猪口 公志、坂上 琢也、益村 公人、
八木 敏雄、相原 直浩、牧野 勇治

4. その他

4.1 情報技術まちづくりフェアへの後援協力

「情報技術まちづくりフェア2004」への後援団体の1つとして、オホーツク技術士協議会が協力した。

日時：2004年(平成16年)5月21日
AM10:00～PM4:20

主催：北見工業大学SVBL、北見GIS・GPS研究会

5. おわりに

以上、総会以降実施しました取り組みを報告させていただきました。

最後に、秋も深まり冷氣日増しに加わってきておりますが、会員皆様方の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

(文責：オホーツク技術士協議会事務局長

岡田 包儀)